



こうき 巧稀ちゃん・ゆうこ 雄梧ちゃん

(平成18年4月19日生・平成16年11月6日生)
両親＝平野勝久・幸子さん〔後草〕
「しっかり者の雄梧ちゃんと、とてもやんちゃな巧稀くんです。よろしくね」



とも たね 知胤ちゃん(平成19年10月23日生)
両親＝石橋 豊・千鶴さん〔ハ〕
「大好きなパパの帽子をかぶって、
とってもごきげん♪」



あゆむ こころ 歩ちゃん・心彩ちゃん
(平成17年3月1日生・平成19年10月8日生)
両親＝滑川節夫・里美さん〔後草〕
「おにいちゃん大好き♡
おててつないで、ハイポーズ!!」

すこやかちゃんを募集しています

掲載ご希望の方は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595旭市二の1920・☎62-8070)へ。
対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、保健センター、海上保健センター、飯岡保健センター、干潟保健センター、秘書広報課にあります。



農村を救った和のサムライ 大原幽学

④ 性学のおしえ

幽学は自らの教えを性学(せいがく)と名づけ、

各地で講義を行ってきました。儒学などの中国の古典をもとに、幽学独自の解釈を加えたもので、和と孝の考えを重んじ、学問と生活の調和を説きました。「微味幽玄考」という著作も残っています。しかし、全六巻、哲学的で難解なこの書、高尚すぎてはたしてどれだけの人が理解できたのかと感ずるほど。多くの門人を獲得した人気の秘密は一体どこにあるのでしょうか。

その手がかりは門人によってかかれた「義論集」という記録にみるこ

とができます。その序文には次のようにあります。
幽学先生は人を導くのに、初めの一、二年のあいだはまず情をほどこして、その情がよく通じるようになってから物事の道筋を学ばせる。そこから二、三年のうちにまた情をほどこされ、先生に会うときは、その度ごとに心豊かに穏やかな気持ちになり、また会うごとに物事がわかり、

「義論集」は幽学と門人の問答集。



まるで真の闇夜に足元手元にともし火をかかげられたようだ、と。また別の門人はこうも言っています。
「幽学先生に一日学べば、他で三年学んだほどによくわかる。」

著作や悲劇的な最期からうける印象とはまったく異なる、明るく人間味にあふれた姿がそこには描かれています。人との交流を通して得た絆が、教えの一層の広まりを助けたといえます。

〔大原幽学記念館 猪野映里子〕

暮らしのカレンダー

- 6日(土) 中学校体育祭(一中・海上中・飯岡中・干潟中)
- 7日(日) 防災訓練、二中体育祭
- 13日(土) 小学校運動会および地区体育祭(琴田小・共和小・滝郷小・萬歳小・古城小)
- 15日(月) 敬老の日・敬老大会
- 20日(土) 小学校運動会(富浦小・矢指小・豊畑小・鶴巻小・三川小・中和小)
- 21日(日) 干潟小・飯岡小運動会
- 23日(火) 秋分の日
- 27日(土) 中央小・嚶鳴小運動会

古紙配合100%再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

市内局番「60番台→50番台」「50番台→60番台」へかけるときは「0479」が必要です。

編集後記

オリンピックが幕を閉じた。4年に一度、選手たちはこの大舞台のためだけに、日々努力を重ねてきただけに、ありません。戦いが終わり、力を出し尽くした選手たちの笑顔と涙は、どんなテレビドラマや映画からも得ることのできない、すばらしい感動を与えてくれました。がんばっている人は美しい。その後に見せる笑顔は達成感に溢れ、人々に勇気を与えてくれます。私たちの身近にもある、そんな素敵な笑顔を見つければ、今日も街に出ます。(ま)